



【アジア Market 概況】

本日の東京市場では、ドル円は戻りの鈍い動きとなりました。朝方は一時 105.44 円まで値を上げる場面もみられましたが、その後は戻り売りに押される展開。昨日安値の 105.30 円を下抜けると一時 105.26 円まで下押ししました。その後の戻りも鈍く、午後に入って再び 105.25 円の安値まで値を下げています。市場では「米系が FOMC 前にポジション調整の売りを出している」との声も聞かれています。日経平均は、寄り付きから弱含んだものの、その後は買い戻される展開に。ただ、後場に入ってから様子見の動きとなりました。結局、20.64 円高で取引を終えています。

【海外 Market 見通し】

本日の欧州市場では、ユーロドルは底堅い動きとなっています。アジア時間は昨日安値の 1.1840 ドルを下抜けて一時 1.1829 ドルまで値を下げる場面もみられましたが、その後は下値を切り上げています。市場参加者からは「11 日の安値 1.1813 ドルが目先の目処」との声も聞かれています。ドル円は「8 月 28 日の安値 105.20 円や 8 月 19 日の安値 105.10 円がサポートレベル」として意識されています。今日の経済指標では、18 時に 7 月ユーロ圏貿易収支が発表されます。20 時には 7 月南ア小売売上高が予定されています。21 時 30 分には 7 月対カナダ証券投資、8 月カナダ CPI、8 月米小売売上高が公表されます。23 時には 7 月米企業在庫、9 月全米 NAHB 住宅市場指数が明らかになるほか、23 時 30 分には EIA 週間在庫統計が発表されます。翌 3 時には FOMC が政策金利と経済・金利見通しを公表するほか、3 時 30 分にはパウエル FRB 議長が定例記者会見を行います。5 時には 7 月対米証券投資動向が予定されています。また、時間は未定ながらブラジル中銀が政策金利を決定します。また、メキシコが休場となります。

通貨ペア	高値	安値	16:00時点	通貨ペア	高値	安値	16:00時点
USDJPY	105.44	105.25	105.39	AUDJPY	77.11	76.74	77.08
EURUSD	1.1855	1.1829	1.1850	NZDJPY	70.98	70.58	70.94
EURJPY	124.93	124.53	124.89	日経平均	23506.45	23397.43	23475.53
GBPJPY	135.97	135.56	135.86	TOPIX	1647.68	1637.56	1644.35
CHEJPY	116.15	115.79	116.14	上海総合指数	3302.46	3271.08	3283.92
CADJPY	79.99	79.75	79.96	国債10年債利回り	0.0220	0.0150	0.0210

情報提供元：株式会社DZHフィナンシャルリサーチ
 株式会社DZHフィナンシャルリサーチより提供している情報（以下「情報」といいます。）は、情報提供を目的とするものであり、特定通貨の売買や、投資判断ならびに外国為替証拠金取引その他金融商品の投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はあくまでお客様ご自身の判断と責任において行ってください。情報の内容につきましては、弊社が正確性、確実性を保証するものではありません。また、予告なしに内容を変更することがありますのでご注意ください。商用目的で情報の内容を第三者へ提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容によって生じた如何なる損害についても、弊社は一切の責任を負いません。